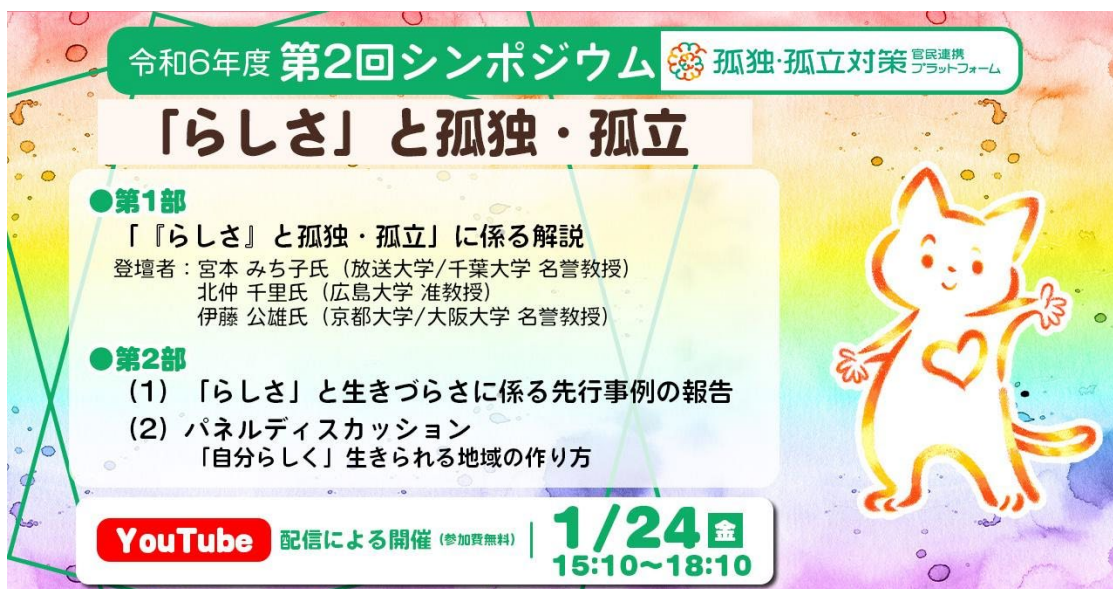


令和6年度 第2回シンポジウム

「らしさ」と孤独・孤立

開催のご案内

令和6年12月吉日



令和6年度 第2回シンポジウム  孤独・孤立対策 官民連携
プラットフォーム

「らしさ」と孤独・孤立

● **第1部**
「『らしさ』と孤独・孤立」に係る解説
登壇者：宮本 みち子氏（放送大学/千葉大学 名誉教授）
北仲 千里氏（広島大学 准教授）
伊藤 公雄氏（京都大学/大阪大学 名誉教授）

● **第2部**
(1) 「らしさ」と生きづらさに係る先行事例の報告
(2) パネルディスカッション
「自分らしく」生きられる地域の作り方

YouTube 配信による開催（参加費無料） | **1/24 金**
15:10~18:10

■開催概要

- ・日時 令和7年1月24日(金)15:10~18:10
- ・開催方法 YouTube によるライブ配信
- ・対象者 孤独・孤立対策に取り組まれている地方公共団体/社会福祉協議会/NPO 法人等
※PF の会員ではない方もご参加いただけます。
- ・参加費 無料(事前申込制)
- ・参加方法 オンラインフォームまたは QR コードより 1月21日(火)正午までに 申込みください。
※同団体から複数名が参加される場合も1名ずつ申請ください。
※開催前日までに視聴用 URL 等をメールにてお送りさせていただきます。

<https://forms.gle/mXZr9ecMmWKDpqRN9>



■開催目的

令和6年4月1日に孤独・孤立対策推進法が施行され、関係府省庁、地方公共団体及びNPO等が有機的に連携して幅広く具体的な取組を総合的に実施し、社会のあらゆる分野に孤独・孤立対策の視点を入れることを徹底していくことがより一層求められています。

一方で、孤独・孤立対策の取組の幅広さ・多様性を踏まえ、関係者間の協力体制を構築するに当たり、対策のイメージの具体化・共有が重要であるとの声も挙がっています¹。

国の調査²では男性は30代や40代の方が、女性は若年層の孤独感が強いということが明らかになっています。そして、それらには男性らしさ・女性らしさのようなジェンダーの問題が背景にあるとも考えられます。そこで、今回は孤独・孤立対策の取組テーマの一つとなる「ジェンダー」に焦点をあて、専門家による解説や、NPO等による取組事例を踏まえたパネルディスカッションを通じて、ジェンダーが個々人の孤独・孤立にどう影響するかを知り、対応策等を共有することで、地方公共団体やNPO等が連携し、地域での取組を検討する際の参考となることを目指します。

■プログラム

時間	プログラム	登壇者候補
15:10～	開会挨拶	内閣府 孤独・孤立対策推進室
15:15～	第一部 「らしさ」と孤独・孤立に係る解説	【進行】大西参与 【解説者】 ①宮本 みち子氏(放送大学/千葉大学名誉教授) ②北仲 千里氏(広島大学 准教授) ③伊藤 公雄氏(京都大学/大阪大学 名誉教授)
16:00～	第二部 【前半】「らしさ」と生きづらさに係る先行事例の報告	【進行】大西参与 【事例紹介者】 ①大野 元裕氏(埼玉県知事) ②元島 生氏(NPO 法人場作りネット 副理事長) ③長島 美紀氏(公益財団法人ブラン・インターナショナル・ジャパン アドボカシーグループリーダー) ④安間 優希氏(一般社団法人 SOGIE 相談・社会福祉全国協議会 専務理事)
16:40～	休憩	
16:50～	【後半】パネルディスカッション 「自分らしく」生きられる地域の作り方	【進行】大西参与 【登壇者】元島 生氏、長島 美紀氏、安間 優希氏 【コメント】 ・宮本 みち子氏、北仲 千里氏、伊藤 公雄氏 ・遠藤 智子氏(一般社団法人 社会的包摂サポートセンター 事務局長) ・米山 廣明氏(一般社団法人全国フードバンク推進協議会 代表理事)
17:50～	質疑応答	
18:05～	閉会挨拶	内閣府 孤独・孤立対策推進室

■本シンポジウムに関するお問い合わせ

孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム事務局(一般社団法人 RCF 内)

担当: 前田、山地、メールアドレス: kodoku.koritsu.jimukyoku@rcf.co.jp

以上

¹ 内閣府「孤独・孤立対策に関する施策の推進を図るための重点計画(令和6年6月11日)P.3」より引用

² 内閣府「孤独・孤立の実態把握に関する全国調査(令和5年人々のつながりに関する基礎調査)調査結果のポイント(p.3)」より抜粋